

2020年6月29日改定

受療者様 各位

指圧師 鈴木啓太 (MTA 指圧治療院)

## 【重要：必ずお読みください】第5版 新型コロナウイルス (COVID-19) 対策

平素よりご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス (COVID-19) への対応として、各種データや専門家等の情報を踏まえ、以下のようにルール設定と施策を行なっております。必ず全てお読みになり、ご協力をお願いいたします。

施術の安全性を確実にし、ハイリスクな方に感染を広げないための措置です。  
安全を第一に、安心してお越しいただくための措置ですので、  
ご理解をお願い申し上げます。

### ● 来院前のお願い

予約当日に以下に当てはまる場合、予約の延期をお願いいたします (期間は要相談)。

- ◇ 類似症状：発熱、咳、呼吸器の症状、味覚・嗅覚の異常 (慢性を除く)、強い全身倦怠感 (通常の疲労以外のもの) がある場合 ※1
- ◇ 同居者に上記の症状があり、何らかの感染が疑われる場合
- ◇ 新型コロナウイルスの感染症検査で陽性である場合  
(同居者が陽性、あるいは陽性者との濃厚接触があった場合も含む)

※1 薬によって上記の症状を抑えている場合でも、施術は受け付けられません。

また、上記の症状がある類似疾患 (かぜ、気管支炎、ぜんそく等) との診断を受けている場合であっても、医学的には新型コロナウイルスの感染が原因である可能性を完全には除外できませんので、念のため予約の変更をお願いいたします。

なお、日常的な鼻炎、花粉症や慢性的な疾患・持病によるもの場合はこの制限から除外しますが、少しでも区別がつきにくい場合は、必ず事前にご相談ください。

※ 施術時に上記に当てはまることがわかった場合、中止させていただきます。

※ 新型コロナウイルス感染後の場合は、医師・保健所等の行動制限に従ったうえ、確認のため事前に必ずご申告ください。

## ● 来院時のお願い

空間を清浄に保ち、他の方への感染を防ぐため、ご協力をお願いいたします。

- ◇ 玄関で必ず手指消毒をお願いいたします
- ◇ 施術中はマスクの着用をお願いいたします ※2
  - ※ 顔に近い距離での施術における、飛沫感染を防止するための措置です
  - ※ お辛い場合、一部の姿勢では外していただける場合もありますので  
ご相談ください
- ◇ 施術中は会話を避けてください（施術に必要な声かけを除く）。  
会話は必要に応じて、施術の前後もしくは電話等にてお願いします。
  - ※ 会話の際はマスク着用と、適切な距離の確保を行います
  - ※ コミュニケーションが取りづらくなり恐縮ですが、どうかご理解ください
- ◇ くしゃみ・咳が出る場合、極力事前にお声がけください
  - ※ 必要に応じて、小休止を入れさせていただきます
- ◇ 施術の際は、必ず洗濯後の衣類をご着用ください。
  - ※ お持ちでない場合は、貸し出し対応いたしますのでご相談ください
- ◇ トイレは、蓋を閉じてから流してください（飛沫感染防止のため）
- ◇ トイレ利用後は、指間・手首を含めて、10秒以上手洗いをしてください

※2 当日にマスクをお持ちでない場合、1枚30円で販売いたします  
(施術ごと1枚のみ、数量限定)

「何かを触った手で、口・目・鼻などの粘膜を触れない」ことは、感染防止に大変重要です。これだけでかなり安全になりますので、普段からぜひお守りください。

## ● 施術者側の対策

- ◇ 施術中、施術者はマスクを着用します
- ◇ 施術者に感染の可能性がある症状が出た場合、施術を休止します  
(念のための措置を含む)
  - ※ 当日にご連絡させていただく可能性もありますが、ご了承ください
- ◇ 特に手指の触れる場所（ドアノブ等）は頻回にアルコール消毒します
- ◇ 室内を常時換気しています
- ◇ 必要に応じて、医療に準じた消毒を導入しています
- ◇ 頸（くび）などの顔へ近いエリアの仰臥位（あおむけ）での施術は、工夫して避けるか、フェイスシールドを用いて行います

当院では通常でも、手指、タオル類等について適切に洗浄し、清掃、換気、温湿度対策、施術者の体調管理を継続して行っています。また、施術ごとにタオルとシーツを交換しております。

換気（換気扇運転・窓開放）を強化していますので、施術中に寒く感じる場合があるかもしれません。タオルケット・毛布で対応しますので、施術中でも遠慮なくご要望ください。また、冷えないように服装でもご対応いただければ幸いです。

指圧の実施に際しては、施術者が感染を媒介することを回避することは、最優先事項と考えています。そのため、鈴木については2月上旬より日常生活において、人混みや会合の回避を徹底し、公共交通機関を利用しない、居住エリアに病原体を持ち込まない等、家族を含めた感染防止対策を一般の方よりも厳しく行っています。

## ●施術時間

当面の間、出勤日数を以下のうち週3日程度に絞らせていただきます。今回の危機対応に関連した事情で、止むを得ず実施します。

◇ 月・木 10:00 ～ 19:30 (施術開始時間)

◇ 土・日 16:00 ～ 19:30 (施術開始時間)

- ※ 原則として、隣との同時施術は避ける形で予約をお取りします。  
他スタッフとの関係上、この点で予約時間の調整をお願いする場合があります。  
大変恐れ入りますが、あらかじめご了承ください。
- ※ 公共交通機関をご利用の場合、行き帰りの混雑を極力避けられる時間帯にお越しください。

なお、施術時間が延びた場合でも、予約の入れ替えの時間はできるだけ10分間確保できるように、施術を終えさせていただきます。これまでは、時間に余裕があった場合は所定の時間を上回って施術を行う場合がありましたが、この対応のために以前より短めになってしまう場合があります。申し訳ありませんが、所定の時間は確保しておりますので、ご理解をお願いいたします。

前後の方との接触をできるだけ防ぐため、予約時間の5分前より早い来院はご遠慮ください。

## ● ハイリスクな方への対応・制限

以下のいずれかに当てはまる方の施術は、原則として休止させていただきます。これは、差別的な意図はなく、ご本人および施術者、さらには皆様をお守りするための措置ですので、大変恐縮で不本意ではありますが、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

1. 懸念される全身性もしくは呼吸器の持病をお持ちの方 ※3 ※4
2. 80歳以上の方 ※3
3. 高齢者施設、病院等のハイリスク者生活施設に入所されている方 ※5

※3 徒歩、自家用車等、感染リスクが低い来院経路であり、ご自身をご希望される場合、リスクや生活状況、必要性などを総合的に判断し、ご相談の上、適切な範囲でお引き受けします。ただし、これは感染流行が低レベルに抑えられている場合のみとし、それ以外は休止を原則とさせていただきます。また、80歳未満であっても、高齢な方は各自慎重にご判断をお願いいたします。

※3 感染した場合に重篤化する可能性が高い群であるため、安全を優先とした予防的措置です。今後、範囲は状況に応じて変更する可能性があります。

※4 例：循環器疾患、糖尿病、高血圧、慢性呼吸器系疾患、がん  
軽度な場合、寛解している場合は問題がないこともありますので、ご相談ください。

※5 深刻な集団感染が懸念され、実際にそのような事例が海外および国内で発生しているため、当該集団と関係者の方々の安全を優先し、原則休止させていただきます。

なお、上記のハイリスクな方と同居されている方も、日常より感染には十分ご注意ください。迷われる場合、遠慮なくご相談ください。

## ● ウィルスを持ち込まないためのお願い

指圧施術においては長い時間にわたって身体的接触を行わざるを得ないため、細かい対策以前に、ウィルスを極力持ち込まない空間を確保することが大切です。そのため、以下に該当する方は、事前にご相談・ご申告をお願いしています。

1. 感染症罹患の可能性のある外来者と高頻度に接する医療関係者  
(院内感染が発生した機関にお勤めの方を含む)
2. 不特定多数の方と近距離で長時間会話をするサービス業の方

施術者と利用者の皆様を守るための予防的措置です。医療機関の対策や業務には大変敬意を持っておりますが、特に指圧施術は近距離での接触となりますので、無症状感染なども考慮してこの措置とさせていただきます。大変恐れ入りますがご了承ください。実際の対応はお話を伺って個別に判断しますので、ご予約段階で必ずご相談ください。

## ●よくあるご質問

### Q1. なぜ年齢で制限するのですか？

- A. 中国の信頼できる大規模な調査データによると、このウイルスに感染した場合の致死率は、全体では3.4%前後ですが、年齢別にみると年齢が高いほど致死率が高くなり、80歳以上は21.9%にもものぼります（数字は2/29現在）。重症化する確率はさらに高くなりますし、後遺症についてもまだ不明瞭であり、大変高いリスクです。

もちろん、年齢では一概に決まらず、実際は現在健康かどうか等が大きく影響します。しかし、高齢な場合は、一旦発症すると回復する力に限りがあることもあること、現在健康であってもリスクを払拭することができないことから、安全第一で、一律に年齢で判断させていただくことになりました。

参照元：

<https://www.bbc.com/news/world-asia-china-51540981>（英語）

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200229/k10012308111000.html>

### Q2. 指圧で感染する可能性はありますか？

- A. 今回のウイルス感染は、「飛沫感染」「手や物を介する感染」で成立します。施術中および当院内でこの両者が成立しないこと、極力ウイルスを外から持ち込まないことに重点をおき、流行当初よりポイントを押さえて対策していますので、可能性はかなり抑えられていると考えています。また、完全予約制で一对一ですので、一般的な施術所や医院などに比べて、元々リスクはかなり低減できています。もちろん、「肌に触れるだけ」では感染しません。ご不安な点があれば、ぜひお尋ねください。

ただし、今回の感染症は「無症状の感染者が多く、無症状でもウイルスを排出している場合がある」のが特徴です。また、飛沫は通常の呼気からも少量は排出されますし、室内のあらゆる物を毎回消毒するわけにもいきません。施術者側がいくら対策を行っても、来訪者様の行動まで完全にコントロールすることもできません。

よって、いくらしっかり対策を行っていても、人と人が接する以上、可能性を完全にゼロにすることはできません。現状ではどんな対策をしても、患者様か施術者が、無症状で感染を持ち込む可能性もゼロにはできません。

これは、指圧施術だけではなく様々な状況においても同じです。ですので、最終的には「リスク」と「指圧を受けるメリット」を比べて皆様にご判断いただくこととなります。

ただし、本稿に示した「ハイリスクな方」については、とにかく今は感染しないことが最優先事項であり、生死に関わるような医療以外は、高いリスクに勝るメリットがないと考えています。リスクの方が高い治療・施術をわざわざ行うことは、医療と健康を担う者としての責任と倫理観に反するため、本感染症の市中感染が終息するまでは、上に示した対応とさせていただきます。

上記は2020年3月5日～6月の情報に基づいています。今後、状況が変わるに従って、該当しない部分が出てくることをご了承ください。今後状況が変わり、本対策を大きく変更する場合は、書面または口頭にてお知らせいたします。

今後も、最新の情報を踏まえて適切な対策を行ってまいります。身体と精神のケアを必要とされる皆さまに、今後も安全で質の高い指圧施術を提供するよう努力してまいりますので、今後ともご活用くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

参考文献：

白木公康 (2020) 「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のウイルス学的特徴と感染様式の考察」 週間日本医事新報 5004, pp30-37 ほか

以上